

散歩道	1
さくら千手園	
新事業体系紹介	2
活動班紹介	2
千手園日記	3
木の宮学園	
生活・体験ミニ外出	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
海！魚！海！魚の旅行	6
地域生活支援センター レインボー	
ボランティア講座	6
南部よもぎの園	
クリスマスコンサート	7
佐倉市さくらんぼ園	
クリスマスコンサート	7
第4回千手会新年会	8
情報フラッシュ	10

ひだまり



〈佐倉市さくらんぼ園 豆まき〉

散歩道

二月は、逃げる月、そして節分です。さくらんぼ園でもクラスごとに豆まきを行いました。うさぎ組はお母さんが居ない単独保育の日に鬼退治を行いました。

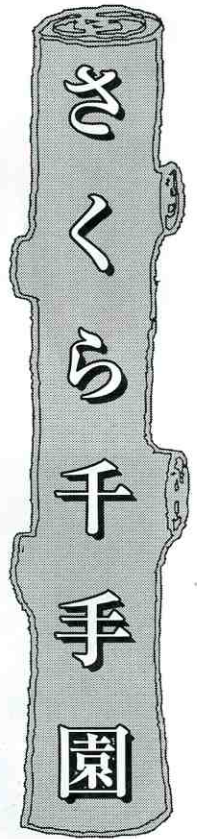
自分1人しか頼れる者はいない、そう思っていたようです。あまりの恐さに必死で前に進もうとする子、鬼さん？本当はせんせいでしょう？と疑いの目で見つめる子、鬼さんよりも、ボールがいいなあ〜とボールを追いかける子それぞれの想いで参加しました。

子ども達といくと、毎日がひだまりに包まれ、ゆっくりと散歩道を進む、そんな感じがします。渡る世間は鬼ばかり。さあ、皆さんで鬼退治！

「鬼は、外！福は内！」



さくら千手園新事業体系紹介



平成22年4月1日より

「さくら千手園」は新法に移行して「障害者支援施設」としてスタートいたします。事業と致しましては、昼間は「生活介護事業」夜間は「施設入所支援」の事業を行なわせて頂きます。(短期入所事業・地域生活支援事業については今まで通りです。)

新法に移行する事で4月からは夜勤体制になります。今まで以上の夜間体制の充実が図れるように努めてまいります。また、移行する事で利用者の方々の生活に影響が出

ないように努めました

が、活動については移行を期に内容を大きく見直しています。今までは生産性や売上の向上を目標に頑張っていました。利用者の方々の平均年齢も44歳を超え、今後はご本人の生き甲斐や、やりがいを重視する活動としました。また、健康維持の為、体力作りの充実を図ってまいります。簡単ではありますが、今後とも「障害者支援施設さくら千手園」を宜しくお願い致します。

(蜂谷)

活動班紹介

アトリエホーム

4月から新しく始まるアトリエホームは、昨年度まであった紙工房とビーズ班が、良い所取りで混ぜ合わせた所です。それぞれの筋の流れは残しながら、例えば葉書にビーズを付けてちょっと豪華な絵葉書にしたりと、少しの芸術性と自由な遊び心が溢れる場所です。

出来上がった作品は毎月1回写真撮影の日を設けて、その月に作った作品を個人のアルバムに残していきます。また、ボランティアの方に差しあげたり、毎月千手園で行われる誕生日会でプレゼントしたり、他の方にも楽しんでもらえるようにしようと考えています。

「真剣な取り組みの中に遊び心がある」。そんな芸術家の卵達がいるアトリエホームに、遊びに来て下さいね。(永瀬)

カントリーホーム

平成22年度より、活動班の再編成によって新しく誕生した、その名も「カントリーホーム」です。どうしてこのような名称になったのかと思われる方も多いのではないのでしょうか。私たちは、いかにも…という名称はできるだけ付けたくありませんでした。そして、利用者の皆さんから「早くカントリーホームに行きたいよ」と、まるで自分の故郷に帰るかのように、自然と来てもらえるような活動班を目指していきます。支援という事ばかりに捉われずに楽しみを増やしていき、春は花見、夏はプール、秋は収穫祭、冬は雪遊びと楽しんでいきたいと思っています。これから、いろいろなドラマが始まりますが、どのような活動になるのかはお楽しみに！(金川)

アットホーム

アットホームです！と突然言ってみました。実は活動グループの名前なんです。名前の通りアットホームな雰囲気を中心掛けて楽しい活動を提供して行きたいと思っています。普段なかなか運動する機会を作ることができなかったのも、散歩、ダンスそして今流行りのウィーフィットなるものを取り入れようと考えています。職員の方が夢中になってしまうかもしれません。その他にも絵を描いたり、音楽を楽しんだり活動内容は楽しめるものなんでも取り入れていこうと思います。利用者の方々が自分から活動に参加できるように頑張りたいと思います。アットホームグループを例えるならサザエさん一家のようなチームワークを作ります。ちなみに僕はタマです。(大内)

千手園日記

11月26日から1泊で日光、鬼怒川方面に出掛けました。わくわくしながら高速道路を走り、話題のパワースポット「日光東照宮」に到着。見ざる言わざる聞かざる、陽明門、眠り猫と観光し、鳥居の前で記念撮影。きっと皆さんに見えない力が注がれたことでしょう。ホテルでは、露天風呂、夕食の蟹の食べ放題など楽しみました。Aさんは器用に殻を割り、驚くほどの速さで蟹を食べていました。2日目は日光江戸村へ。忍者のショーや江戸の町並みをのんびり散策した後、無事に千手園に帰って来ました。

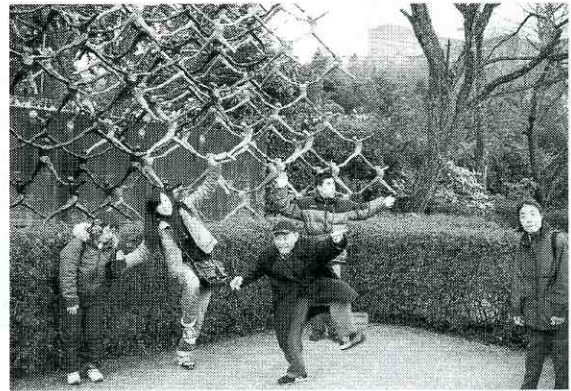
(田川)

パワースポット



「日本最南端へ行ってやろう」というのは無理があり、千葉県最南端の館山に行ってきました。2日目にいった館山ファミリアパークでは、一面に広がるポピーの花畑に心奪われました。「わあー綺麗！」と言いながら喜びの舞を見せる女性利用者や、「ここで写真を撮りたい！」と志願する男性利用者とは色々でした。その後の予定も忘れてしまうほど優雅な時間を過ごしたため、時間が押し過ぎてしまいました。普段は花より団子の面々でしたが、今回は花より団子より花となりました。

(宮内)



ハイ・ポーズ

行けるのか、行けないのか、どっちだ！よし行ける！とある流行病を乗り越えて向かった先は箱根湯本温泉。何を隠そう電車好きなメンバーは新宿を目指して順調なスタートを…とはいかず、いきなり電車のトラブル。つまずきながらもロマンスカーに無事乗り込み、彫刻の森美術館へ。複雑なポーズをとる彫刻達を前に思わず同じポーズ。一つの彫刻が誕生したのも束の間、あまりの寒さに宿へ逃げ込みました。

宿では美味しい和食とバイキング。中でも鯛シャブは最高でした。職員類張る、皆はかき込む。それぞれの箱根を満喫したのでした。

(山中)

優雅な時間



木の宮学園

生活グループと体験グループのメンバーでランチバイキングに出掛けました。

行き先は、『ホテル日航成田』。ホテルのレストラン入口には、キレイなイルミネーションが飾られていました。その中でも大きなスノーマンのお出迎えは、クリスマスの雰囲気満点。

バイキングよりメニューは、シェフが目の前で盛り付けてくれるスパゲティの他、魚のフライ・唐揚げ・餃子・サラダ等々：様々な料理がありました。デザートもフルーツケーキ・プリン等々たくさんのお味を楽しみました。お腹一杯になったところで、近くの公園へ向いました。

生活・体験ミニ外出



成田といえば、空港。『さくらの山公園』にて飛行機を見ました。空から大きな機体が近づいてくる大迫力に歓声をあげていました。たくさんの料理にお腹いっぱい。大迫力の飛行機に胸いっぱい。いっぱい楽しめた外出になりました。

(小川由)

日本財団 福祉車両助成事業

このたび「日本財団」様より助成金をいただき、木の宮学園に送迎車(福祉車両軽自動車)を整備することができました。

総事業費：1,189,270円
助成金額： 830,000円
完了：平成22年2月26日

ご支援に対し感謝申し上げます。



日本抒情歌演奏団「香音」の主催でチャリティーコンサートが「橘麗子とクリスマス」を歌おう！と題して行われた。ソプラノオペラ歌手の彼女がクリスマスにちなんだ曲をピアノ、ベースなどとセッションして聴かせた。



クリスマスコンサート

M、Nさんは彼女が本人の所まで近づいて目を見て歌い出すと、とてもセクシーで魅力的なドレスが気になり照れながら見とれていた。K、Tさんはアラジンのホールニューワールドや白いブランク、オーホーリーナイト、殆ど演奏されていた曲を知っていて、自然に口ずさみ、リズムにのっていた。ラストは会場の皆でジングルベル、もみの木、きよしこの夜を熱唱し、聖夜にきらめく歌の星屑を描いていた。橘麗子さん、とてもよい歌声をありがとうございました。是非来年も参加させて頂ければ幸いです。

(松田)



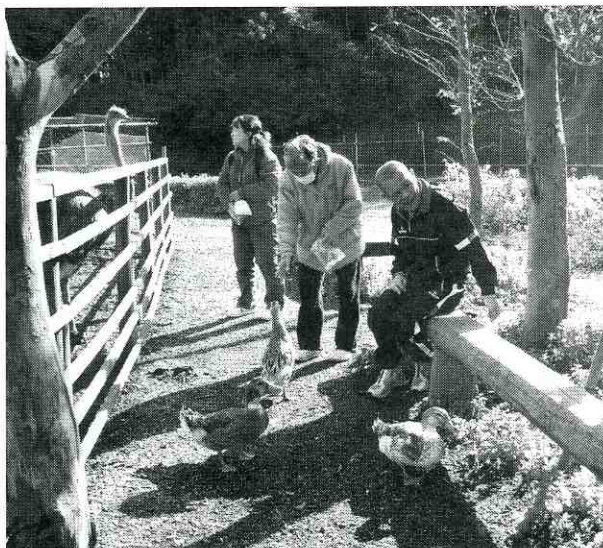
貸し切り水上バスツアー

前日の春一番の余韻が残る翌日にいざ葛西臨海公園へ。水族館はのんびりと過せた！しかし・・・計画当初予想もしていなかった本日のメインアトラクション「嵐の東京水辺ライン葛西臨海公園⇄お台場往復の旅」本日は強風悪天候の為、貸し切りです！（周囲には誰一人乗っていない）まさに船は高波を被りながら真横に見えるディズニーランド気分で「カリブの海賊だね」と楽しそうなコメントが、職員はハラハラでしたが、またとない貴重な経験？をしてきました。（牧野）

木の宮日記

世間では大流行の新型インフルエンザの為、ディズニーシーの外出が中止となり、シーはシーでも鴨川シーワールドへと変更。12月の冬寒いのを覚悟で出発！！ところが思いがけずに12月とは思えない小春日和となり、穏やかな海を間近に笑うアシカショーを見て、笑うアシカと笑顔で写真をパチリ！！シャチのパフォーマンスではインストラクターのお姉さんと見事なコンビネーションに感動！！シーはシーでも捨てた物ではない一日を皆が実感してきた日となりました。（中野）

チェンジ



ニード別外出「バーベキュー」という企画で、牛のつもりが、ダチョウに変身。恐る恐る食してびっくり。これが意外に美味で一同大喜びで気を良くした私達は『エミュー』の目玉焼きを人生初体験しました。濃厚な味わいで低コレステロールと聞きさらに大満足でお昼の一瞬を過ぎました。アルパカ、ダチョウとたわむれつつ、身も心も癒され、又一回り大きくなって帰りました。（藤井）

ダチョウ王国へついで陣！

ケアホーム山桜

海！魚！海！魚の旅行

今回の旅行先は、新鮮魚料理・釣り・温泉等と皆さんの希望が沢山あり、行き先を福島県いわき市に決定しました。一日目いわき・き・ら・らミユウに到着すると、まずは直ぐに腹ごしらえ。新鮮な魚料理がいっぱいあり皆さんそれぞれ、「お寿司が食べたい」「皿からはみ出たジャンボ天井を食べたい」と目が輝いていました。お腹いっぱいになった後は、遊覧船に乗り込み目の前に広がる大海原へ出発！

遊覧船では景色や、すぐ近くを飛んでいるカモメを見たりしてとても楽しんでいました。今度は、海風で少し冷えてしまった体を宿の温泉でゆっくりと温め、夕食のアンコウ鍋でほっかほっかです。二日目はアクアマリンふくし



(岩淵)

まにて水族館見学。大きな魚を見て、これからやる釣りは「あれ位の魚が釣れるかな？」とわくわくしていました。しかし、現実厳しく予定時間を過ぎても皆さん一匹も釣れませんでした。でも初めての釣り経験や美味しい料理等で皆さん大満足でした。

地域生活支援センターレインボー

ボランティア講座

年2回恒例のボランティア講座。開催日は2月、初雪ちらつくこの時期、けれども暦の上では春の企画です。夏の「ミニ縁日」が好評であっただけにハードルは上がってしまします。イベントと言うと過し易い時期のものばかりが浮かんでしましますが、そこは楽しむ事にかけては(笑)

わ」なんて時には講座参加者である学生さんがさかさず交替をする姿：性別年代を超えての交流が多く生まれた1日になりました。

百戦錬磨の精鋭、木の宮職員！第2弾はなんと「鍋パーティー☆」さてさて今回はどんなものになるのかと、鍋ならぬ企画の蓋を開けてみると：当日は、長く木の宮を支えて下さっている先輩ボランティア方による「吊るし雛作り」を実施。吊るす為の竿造りをして下さる男性、「うーん、針の穴が小さくて糸が通しにくい

おい鍋は勿論大満足。「締めはラーメン」が癖になり、最近ズボンが入らないのは私だけかしら？

(茂垣)



さくらんぼクリスマスコンサート



佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会



12月12日土曜日にクリスマスコンサートを開催しました。さくらんぼ園の遊戯(高学年・中学生)のメンバーがプログラムを作成、受付、進行役も務めました。ハッピークローバーの内山先生に月一回教えてもらったABAの「恋のウオータールー」のダンスを黒のベストと

赤のバンダナの衣装でとてもカッコ良く踊りました。

さくらんぼOBの演奏、南部よもぎの園の演奏、ハッピーハワイアンズのフラダンス、ハピクロバンドの演奏と盛り沢山のプログラムの中で、最も盛り上がったのはやはり『ピンクレディー』。今回は親衛隊も駆けつけました。「ペッパード部」の曲に合わせて子どもから大人までみんな舞台上がり、パワーいっぱいステージになりました。

音楽療法士の宍戸先生を中心に仲間が集まり、みんなの心がひとつになって、とても温かいコンサートが出来上がりました。これからも仲間の輪がどんどん広がっていったらと思っています。

(江口)



今回宍戸先生からクリスマスコンサート参加にあたり演奏する曲の発表がありました。「エーデルワイス、オブラディ・オブラダ」の2曲です。皆さん一緒に頑張りましょう」と伝えられました。限られた時間内での練習。

最初はぎこちなく演奏をしていましたが、回を重ねるごとに上達していき感じがひしひしと伝わってきました。また、休憩時間を利用して個別に練習を重ねる人もいました。

こうしてコンサート当日、入念なりハールを行って本番の成果が十分に発揮され、会場のみ



なさんから沢山の拍手をいただきました。演奏が終わった後、ホッとしたのでしよう。「無事に終わって良かった」と口々に話していました。プログラムがすすむ中、皆が心待ちにしていたピンクレディーの登場。舞台・客席が一体となり歌って踊って楽しむ事が出来ました。全てのプログラムが終了し、クリスマスコンサートも静かに幕を下ろしました。

(保川)

新年会



お年玉抽選会

- 1等 DVDポータブルプレーヤー
- 2等 加熱式加湿器
- 3等 空気清浄機
- 4等 お米5kg(あきたこまち)
- 5等 ミツ矢サイダー30缶

会新年会



1月16日、第4回
 千手会新年会が実施
 されました。早くも
 4回目を数える事と
 なりました。今年は
 新型インフルエンザ
 が流行したことを受
 けて、規模を縮小し
 ての実施となりました。
 そんな中でも恒
 例となりました餅付
 き、アトラクション
 関係では、皆さんの
 笑顔を多く見る事が
 出来ました。1年の
 始まりを迎える行事
 としてまさにふさわ
 しいものになったの
 では、と感じていま
 す。御協力して下さ
 いました皆様にお礼
 を申し上げます。

(山中)

11:30 おーぶにんぐ オープニング

11:50 しょくじかいし 食事開始

12:15 まりおネットどんぐり マリオネットどんぐり

12:40 しやくいんあとらくしょん 職員アトラクション

13:00 としだまちゆうせんかい お年玉抽選会

13:30 えんでいんぐ エンディング

14:00 しゅうりょう 終了

おしながき

きな粉餅 こもち

あんこ餅 もち

辛い からみ いそべ餅 もち

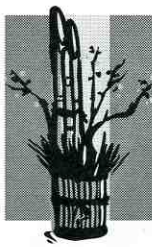
ちらし寿司 なつとうもち

チキンナゲット

原宿ドッグ

エクレリア

飲み物 もの



第4回千手会



餅つき



中庭で幕をあけた。熱々に炊き上がった餅米を臼に入れ込み、杵で回しながら解していく。次に合の手が餅をこね、相方が真っ白い餅をついていく。呼吸が合わないとい美味い餅はつき上がらない。その内に観客が次第に増え「私もついてみたい。」「俺にもつかせてくれ。」と周りの声も多くなり、皆で楽しくもりあがり、一体感が生まれた。来年も粘り強い餅が食べられたら良いかもネ!

(松田)

イベント



ボランティア「マリオネットどんぐり」の皆さんにお越し頂きました。人形を使った糸操り劇で、ウレタン素材で出来た人形たちが、皆さんご存知の「魔女の宅急便」に合わせて踊ったりと、かわいい人形たちがたくさん出て来ました。前の方にいた方は人形に手を振ったり、ハイタッチをしたりと触れ合いを楽しんでいました。演じている皆さんのチームプレイに感激し、また、演じている皆さんと会場にいる皆さんが一体となり盛り上がりしているのを感じ、温かい気持ちになりました。

(君塚)

会食



大きな会場内では、壁に掲示してある各施設のイベントや外出先の写真を見て、自分や知り合いを一生懸命探している方や、久しぶりに会う職員や友達、保護者の方同士で話が盛り上がっていました。

各テーブルに用意されている食事やお餅コーナーに一目散にかけより、「この料理がおいしいよ。」「このお餅を下さい」という声で会場内はとてにもぎわっていました。アトラクションや抽選会が始まると、にぎわっていた会場内の皆の視線が舞台上に注目して笑い声や歓声でさらに盛り上がり上がっていました。

(岩淵)

「寄付に感謝いたします」

- ・佐倉市社会福祉協議会様
- ・佐倉市更生保護女性会様
- ・千手会新年会へご支援・ご参加いただきました皆様へ御礼申し上げます
- ・虹の会バザーへご参加いただきました皆様へ御礼申し上げます

第三者委員交代のお知らせ

第三者委員苦情受付について、平成22年度より5名の委員の方が、事業所毎の担当になり活動します。土居さん・浦さんは引続き委員として活動して頂けることになりましたが、吉田さんは長期に渡りご協力頂きましてありがとうございます。

☆さくら千手園・木の宮学園・ケアホーム山桜 担当
(土居・浦・徳嵩)

☆南部よもぎの園・佐倉市さくらんぼ園 担当
(土居・倉次・斎藤)

お世話になりました



吉田 朝子

「今度はいつ来るの？」と言ってきた利用者さんの声に元気ももらい、振りかえればあつという間の8年間でした。ゆっくり1対1でお話を聴かせていただきました

よろしくお願ひします

た。と一緒に食事したり、作業をしたりと共に過ごす事は私にとつて大切な時間であり出会いでした。心から感謝します。そして、ありがとうございます。



南部よもぎの園 佐倉市さくらんぼ園 倉次 和子

しばらくご無沙汰いたしました。4月から「南部よもぎの園」と「さくらんぼ園」の方にまたお伺いする事になりました。「南部よもぎの園」では、作業や昼食を一緒にさせて貰いながら、1日も早く利用者さんの仲間にいれてもらえるようにします。「さくらんぼ園」の保護者の皆様は、私の子供の様なお若い方々ですが、気楽にお声を掛けてもらえると嬉しいです。どうぞよろしくお願ひ致します。



さくら千手園 木の宮学園 ケアホーム山桜 徳嵩 陽子

ボランティアアグループ「和の会」で千手会の夏祭りのお手伝いをしていました。このたび「第三者委員」をお引き受けしてみなさんとまたお会いできることになりました。早く顔を覚えていただき、な

んでもお話ししていただけるようになりますかと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。50歳で転職し自宅で「カイロプラクティックの施術院」を開業している夫との二人暮らしです。小さいお子さん連れの方から93歳の方まで幅広い患者さんとのふれあいがある仕事場で夫と一緒に仕事をしています。



南部よもぎの園 佐倉市さくらんぼ園 斎藤喜代美

4月5日、南部よもぎの園を初めて訪問して早速皆さんからお話を聞かせて頂きました。お一人、お一人がご自分、ご家族や園のお仲間と向き合い、受けていられる温かい支援や思いやりに感謝しながらこれからの真剣に考えていられる姿に感動をいただきました。消費生活専門相談員として三十年の経験をもとに、皆さんのお心に寄り添いお役に立ちたいと思ひます。皆さんとお話しできることを誇りに思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

イベントスケジュール

- 3月 5日 ニード別外出(苺狩り)㊦
- 20日 就学を祝う会 ㊦
- 4月 10日 ハイキング ㊦

5月

21日 ニード別外出(アイズニード)㊦

6月

4日 ニード別外出(温泉遠方)㊦
14、15日 個別外出(草津温泉)㊦
18日 ニード別外出(ハイキング)㊦

法人イベント予定

千手会フェスタ 10月30日
千手会新年会 1月15日

おめでとつねにございます

☆成人 渡邊 裕之(木の宮学園)

よろしくお願ひします

☆小尾 由美(木の宮学園)

お世話になりました

☆村山 尚子(さくら千手園)
☆河野 幸枝(木の宮学園)
☆末政シヅエ(木の宮学園)

編集後記

平成21度を振り返ると色々な事がありました。大きなものを挙げると、新型インフルエンザの流行と民主党への政権交代。

特に新型インフルエンザは当法人でも猛威をふるいましたが、重症化の例を出す事無く終息しました。予防接種も完了し、感染が広がらない事を願ひます。

政権交代については福祉の現場にもチェンジをもたらしてくれたい事を願ひます。(山中)